

# 大型プロジェクトを強力に推進!

## 若い力で大胆にチャレンジ!!

2024年春の北陸新幹線小松駅開業による交流拡大と、今後の様々な社会課題に公民連携で取り組んでいく2つの大型プロジェクトを推進するための任期付職員を採用しました。いずれも民間企業の第一線で活躍していた経験とノウハウを最大限に活用して、小松の未来を「明るく、にぎやかに」創り上げていきます。

問い合わせ 人事育成課 ☎24・8021

総合政策課担当課長 公民等連携推進担当

### 佐藤 文洋 (小松市出身)

少子高齢化や環境問題への対策、SDGsやゼロカーボンシティに向けての取り組みなど行政に求められる課題が複雑化・多様化する中、民間の資源や知恵を最大限に活用して、行政と共同で新たな社会課題の解決方法を模索していく取り組みが今後ますます重要になってきます。

このような社会的背景を踏まえて、この4月に「こまつ公民連携デスク」を開設しました。企業からの提案や相談の窓口機能を担い、関係部署と共に課題解決の道筋づくりを行います。まずは、この「こまつ公民連携デスク」を適切に運営することが私の役割となります。ふるさともある小松市の未来のため、スピード感を持って取り組みます。



こまつ公民連携デスク▶



私の強みは、よそ者であることです。よそ者だからこそ見える魅力がたくさんあります。小松は石の文化を始め、子供歌舞伎や九谷焼などの文化や産業が遠い昔から現代まで連綿と受け継がれ育まれている稀有なまちです。歴史を振り返る資源やストーリーが今なおしっかりと息づいている土地であることに興味を持ち応募させていただきました。

私は、北陸新幹線小松駅開業に伴う観光交流施設の立ち上げと交流事業の推進・管理の実装を行います。この新しい玄関口を起点に、より内外がつながり新たな価値を生み出すために汗を流していきたいです。

観光交流課担当課長 小松駅観光交流機能整備担当

### 小林 太一 (山梨県出身)